



発行所
一般社団法人
神奈川県造園業協会
横浜市中区常盤町2-10
伸光ビル2階〒231-0014
電話 (045) 662-8793
662-1767
FAX (045) 662-4381



<https://www.kanagawazoen.or.jp>

令和六年 神奈川県造園人 賀詞交換会開催

神奈川県内の造園・緑地整備に携わる業界人や行政関係者百五十名が参加し、「神奈川県造園人賀詞交換会」が一月九日、ロイヤルホールヨコハマで開かれました。

冒頭、世話人を代表して松倉神奈川県造園業協会長の挨拶に続き、小坂橋聡士神奈川県副知事より祝辞が述べられ、続いて加藤元弥神奈川県議会議長の祝辞に続き、持田文男神奈川県議会自民党みどりの会会長より力強い励ましの言葉を頂き、続いて小池正則2027年国際園芸博覧会協会事務次長より博覧会の紹介と挨拶に続き、福田賢一川崎市建設緑政局局長より全国都市緑化かわさきフェアの紹介と乾杯の発声後懇談に移り、今年一年の期待と近況が語られ和やかに懇談が深まりました。

神奈川県副知事

小坂橋 聡士



対策支援チームを設置し、応援要請に万全を期しております。さて、皆様ご承知の通り本年は全国都市緑化かわさきフェア、更に2027年には1都3県で初の万博となります国際園芸博覧会「GREEN EXPO 2027」が横浜で開催されます。

そこで県といたしまして「Vibrant IN OCHI」をテーマにした庭園を出展することとしました。庭園を通じて福祉や教育と連携した行政社会の実現や県内の園芸振興を図って行きたいと考えておりますので皆様にお力添えをお願いしたいと思っております。また、機運醸成に向けて緑化関連の地域イベントなどでも、博覧会のPRイ

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

今年初年早々、元旦に最大震度7の令和6年能登半島地震が発生し、多くの尊い命が失われる大災害となっており、亡くなられた方に哀悼の意を表すと共に、被災者の皆様に心からお見舞い申し上げます。県では地震発生後に災害

ベントを行っていきたくと思っておりますので、合わせてご協力を賜りますようお願い申し上げます。

優れた技術と経験をお持ちの皆様方には引き続き、県みどり行政の推進にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

神奈川県議会議長

加藤 元弥



（能登半島地震並びに旅客機と海上保安庁航空機衝突事故に対する哀悼と被災者へのお見舞いの言葉が述べられました。）

結ぶに神奈川県造園業協会様は50周年と聞いており、皆様方の益々のご健勝とご発展を心から祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

新春にあたり皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げますと共に、平素から県政の推進に多大なるご支援とご協力を賜っておりますことに深く感謝申し上げます。

新たな年を迎え本県を取り巻く状況も、景気は緩やかに回復兆候となっており、大規模災害対策、国際情勢不安の各方面への影響やエネルギー確保をはじめとする物価高騰への対応など、課題は山積してお

ります。また、共に生きる社会、神奈川県章の理念の普及などにも取り組んでいく必要があります。県会といたしましては、こうした諸課題の解決に向けて全力で取り組むと共に、皆様方のご意見やご要望を真摯に受け止めつつ、常に県民の視点から県当局に対して提言を行い、活力に満ちた強度神奈川県に向けて力を尽くしてまいります。

どうか皆様方におかれましては、県政の推進につきまして一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

神奈川県議会自民党みどりの会会長

持田 文男



昨年統一地方選挙ではひとかたならぬご支援をいただきまして心から皆様方に感謝申し上げます。神奈川県下の中で、みどりに対して皆様方には本当に大きなお力添えいただ

ております。都市の中では防火ということになりますと、耐火性豊かな葉肉の厚い木々のみどり、こうしたものも大事であります。また、都市空間、しっかりと空間をとって、これも大事であります。こうしたことを皆様方にお考えいただき、研究いただき、更には実践していただいでこそ神奈川県本来の姿が、また創出できようと思っております。

川崎市が市政100周年ということで、全国都市緑化かわさきフェアのイベントがございませう。また、横浜上瀬谷では2027国際園芸博覧会がございませう。

造園の皆様方にご活躍いただく場面が大きく広がってまいります今年でございませう。是非とも皆様方の知恵を色々お貸しいただきながら神奈川県への発展に向けて、我々議会サイドからは行政の皆様と共に、財源をしっかりと作り出して参りたいとこのように思っておりますので、皆様方に教えていただきながら議会人として1年努力させていただきます。

我々協会のプロデューサーをされている浦井先生がよく言われるのが「自然共生の博覧会、自然との付き合い方を見直す博覧会だ」ということが言われております。一番の取っ掛かりといたしまして「みどり、花」だと思っております。そういった面では、この造園業界の皆様のご協力が欠かせないと思っております。



川崎市建設緑政局長

福田 賢一

この博覧会の推進に關しまして非常に多大なるご支援をいただき、様々なご意見もいただいでおりまして、このことについても改めてお礼申し上げたいと思

（博覧会開催のための現在状況と紹介のお話しが述べられました。）（内容は省略いたします。）

大阪万博というのはオーラルマイティーなテーマを取り上げた会ですけれども、我々は園芸博覧会ですからある意味でテーマははっきりしています。花、みどり、園芸、そういったものをベースにしながら、もちろんあふれるほどの花、あるいは珍しいみどり、そういったものを造園業界の方々の協力をいただきながら人々に見せていく、そういう博覧会です。

明日からおめでどうございませう。全国都市緑化かわさきフェアについてお話をさせていただきます。川崎市は本年7月に市政100周年を迎えます。この記念的な節目において象徴的な事業といたしまして全国都市緑化かわさきフェアを開催させていただきます予定になっております。

久々の開催となる首都圏におけるこの都市緑化フェアを成功に導かせるためには、皆様方のご協力をいただきたいと考えてございませうので、今年秋、来年の春の2回開催の成功に向けてご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

皆様方のご健勝とこの会の益々の発展、さらに今年行われる我が川崎市の緑化フェアの成功を祈念いたしまして乾杯いたしたいと思います。

造園技能士コースを終えて

受講生の声

令和5年度の「普通職業訓練短期過程造園技能士(2級)コース」が修了した。昨年の十月からスタートして毎週土曜日15日間の102時間をかけた講習会は、職業能力促進法に基づき、「より高度の技術を習得」し「その職業に必要な技能を補充」することを目的とされている。

協会会議室で修了式が2月17日(土)に行われ、2級5名に修了証書が渡された。

2級受講生 久村美保
受講させて頂きありがとうございました。科目ごとにスペシャルな先生方のお話を聞かせて頂

きテキスト以外にも先生方の体験談など勉強になることが沢山ありました。そして、先生方のやさしい声を聞きながら居眠りをしてしまい大変申し訳ありませんでした。今回の造園コースに関わって下さった方々と今度は現場などでまた再会できると嬉しいです。

2級受講生 尾田桜子
今の会社に入社してまだ1年ほどで、造園についてよく知らなかったため、今回の造園技能士コースを受講して、今は造園について知ることができたと思います。

2級受講生 川辺美樹
普段の業務だけでは、知る事ができない幅広い知識や経験、施工方法などを学ぶ事ができたのは、私個人にとっても、会社にとっても、プラスになり、今後の業務に役立つと実感しています。

2級受講生 矢田将也
今回は素敵な機会をいただき、本当にありがとうございました。知識も増えましたが、久しぶりの座学、今後も自分の身となり、この経験は忘れることは無いでしょう。この102時間で色々視点も変わり、自然と川なども共存、そして借景など、考え方が多くなりました。本当にありがとうございました。この出会いを大切にしていきたいです。

きテキスト以外にも先生方の体験談など勉強になることが沢山ありました。そして、先生方のやさしい声を聞きながら居眠りをしてしまい大変申し訳ありませんでした。今回の造園コースに関わって下さった方々と今度は現場などでまた再会できると嬉しいです。

2級受講生 尾田桜子
今の会社に入社してまだ1年ほどで、造園についてよく知らなかったため、今回の造園技能士コースを受講して、今は造園について知ることができたと思います。

2級受講生 川辺美樹
普段の業務だけでは、知る事ができない幅広い知識や経験、施工方法などを学ぶ事ができたのは、私個人にとっても、会社にとっても、プラスになり、今後の業務に役立つと実感しています。

2級受講生 矢田将也
今回は素敵な機会をいただき、本当にありがとうございました。知識も増えましたが、久しぶりの座学、今後も自分の身となり、この経験は忘れることは無いでしょう。この102時間で色々視点も変わり、自然と川なども共存、そして借景など、考え方が多くなりました。本当にありがとうございました。この出会いを大切にしていきたいです。



大谷講師による開会の言葉



修了証交付



内藤教育研修委員会委員長挨拶



神奈川県職業能力開発協会会長賞授与



宮代職業能力開発協会共同訓練委員会委員長挨拶



神奈川県造園業協会会長賞授与



大谷講師より訓練総評



修了生答辞



坂本講師より閉会の言葉



講師及び修了生

この102時間講習では様々な事や色々な知識を得ることができました。知らない事の方が多くこれからの仕事にもすぐ役立つ事でもそれをより深く知ることができ、この覚えた事を他の人にも伝える事ができればいいなと思っています。

講師の方々102時間ありがとうございました。

2級受講生 増田晃太

病害虫防除講習会

協会と神奈川県農業技術センター病害虫防除部・神奈川県植木連合会と共催で、二月八日、神奈川県農業技術センター多目的ホー

ルにおいて、第二回病害虫防除講習会が実施され、総勢百三名（造園業協会関係五十三名）が参加、三時間に亘り「農薬取締法と適正使用」「農薬を安全に使うために」「農薬用マスクの知識と使い方」の講義が行われました。

この講習会は農薬散布時の人に対する健康や周辺住民・環境への安全性確保の大切さについて発注する側の行政と受注する造園関係事業所等が共通認識を共有し、円滑な病害虫防除を図ることを目的とした重要な講習会で講習会終了後出席者には「修了証」が手渡されました。

公園緑地部会活動報告 小型車両系建設機械講習会の開催

技術研修委員会委員長 富永 淳司

2月1日2日の2日間で株式会社PCT神奈川教室所において『小型車両系建設機械』の特別教育講習会を開催しました。

最後の講習会となります。（※2回目 自由研削砥石 取替え、5回目 高所作業車運転技能講習は定員割れとなり講習会開催を中止）

開催初日の講義前に、北村副部長より挨拶として「造園業でもバックホウ等頻繁に使用し、とても便利な機械であるが、反面使い方を間違えると重大事故を招く大変危険な機械でも

本講習会では最大定員24名に対し24名の参加応募となり多くの協会の員の人達に受講して頂きました。

公園緑地部会では、今年度も協会員に対して造園業で必要な資格の取得を目指す為、講習会の開催を計画してまいります。

ある。今回の講習会で正しい知識と正しい使い方を学んで今後の業務に活かしてほしい。」と受講者に対して激励して頂きました。

受講者は1日目に座学として、重機取り扱いや安全衛生に関わる事、2日目に屋外で実際に重機に触れ、操作等を学ぶことが出来ました。

2022年4月に始まった「舞岡の庭」の工事事も丸2年になろうとしていきます。休日を縫っての作業とは言え現実的にはこのように長期間作業に向き合える機会はないと思います。

2024年が明けてから最初の活動は2月10日(土)13名、2月11日(日)14名参加にて滝口及び流れ石組みの仕上げと延段の完成を

目指しましたが、以前の作業の手直しや樹木の移植植え込みなどもあり目標の達成には至りませんでした。元より庭というものには「完成」というゴールは無く、終盤に近づくにつれ終わりが見えない感覚に陥ります。

「舞岡の庭」が完成に近づくにつれ、これが今の庭守の最大限の力なのか、最

■ 作庭塾「庭守」活動報告 ■ 「舞岡の庭」の状況

情報委員 木下 透

で、次第にお互いの技量や得意分野、苦手分野を認め合い、同等の立場で意見を言い合える環境が整ってきていると感じますが、一方で私個人としてはもつと積極的な主張もあって良いのでは無いか、まだまだ作品の妥協点が低いのではないかと思うときもあるのです。

高の出来映えなのかを自分と皆に問いながら仕上げに向かっています。

高の出来映えのかを自分と皆に問いながら仕上げに向かっています。



北村副部長より挨拶



座学の様子



重機操作業



重機操作業

設立当初からのメンバーは17年、途中から参加したメンバーもほとんどが10年以上活動を共にしてきた中



2月10日 移植樹運搬作業



2月10日 流れ護岸作業



2月20日 現在



2月11日 滝口仕上作業



2月11日 延段作業

支部だより

横浜中央支部 鳥取・鳥根 研修旅行

有限会社 細野植産
間瀬武志

今年も恒例の研修旅行。コロナによる規制も解除された事もあり、以前のような賑わいを取り戻しつつある令和5年9月10日から12日にかけて鳥取・鳥根に行つてまいりました。参加者は7名。空路、鳥取空港から観光バスをチャーターしてきました。

初日は日本最大級の本格的な中国庭園、燕趙園へ参りました。鳥取県と中国河北省の友好のシンボルとして平成7年に建設された庭園です。

歴代皇帝が親しんだ皇家園林方式の中国庭園をそのままに再現し、設計から資材の調達、加工まですべて



燕趙園



中国で行われ、建物は一度仮組したものを解体して日本に持ち込み、中国人技術者の指導のもと再度建設しました。

中国庭園とは、必ず池・石・木・橋・亭五つの要素が全て揃つて園林となるそうです。世の中に存在しない仙土・桃源郷を現実化させる言わば夢の国を創造する事が目的になっています。石の組み方を見ても巨石を小さな石で支えている不均衡な表現は人知の及ばない世界観を感じました。

またこちらには白皮松が植えられています。中国の庭園樹には欠かせない聖木で、日本では高野山の三鉢の松で有名ですが、樹皮はプラタナスのように滑らかで斑模様には剥がれ、樹形とも一見、広葉樹を思わせ



足立美術館

中国庭園を堪能した後で2日目に足立美術館に行つてきました。言わずと知れた2003年から20年連続で庭園ランキング日本一に選ばれている美術館です。

創設者の足立全康は「庭園もまた一幅の絵画である」という信念のもと様々な造園技法を駆使し来館者を魅了しております。今回は造園人の観点で見て参りました。

毎朝開館前に職員総出で約1時間かけて掃除しているとのことでした。当日は生憎の雨模様でしたが枯葉1枚も落ちてなく、砂上も芝生もしっかりと管理され清々しい状態が保たれています。特筆すべきは連日の酷暑にもかかわらず一切のガレが無いです。開館時間を考慮してもいつ作業しているのか見当もつきません。さらには美しさを保つために年1回、砂を運び

出し水洗いする「砂洗い」を行っているとのこと。さすがに若は連日の高温により一部傷んでおりましたが幸い工夫の一端を垣間見ることができました。庭園に使われている苔は、雨が降つた際に木から落ちたしずくが苔に穴をあけて痛めてしまうのを防ぐため、炭が埋め込まれています。また館内には庭園を管理する工程表が展示してあります。かなり細かく分類され一般の方にも分かりやすく表示されていて参考になりました。

この日はちょうど赤松の摘み落しをされています。園内には赤松が約800本植わっています。太くなりすぎたり状態が悪くなった際にすぐ交換できるよう、別の場所にスピアの松が用意され、ストックしている赤松だけでも約400本があるそうです。職業柄、ざっと人工計算したらちよつと冷汗かきました。

足立美術館は、自然と調和を図ろうとする特徴をいかななく発揮した最高峰のお庭だと思えます。溜息しか出ません。

今回は中国と日本の庭園としての捉え方がよく理解できたものとなり今後の活動に生かしたいと思えます。

3日目に大根島にある由志園を見学しました。大山が活火山であったころ、中海の海底火山が爆発

しその後隆起してできたのが大根島です。このあたりの土壌は今まで見てきた黄土色のそれとは別に真っ黒な土です。そのため大根島は雲州人参と牡丹の日本一の生産地となりました。「牡丹の館」では美しい大輪の牡丹を一年中鑑賞できます。室内は牡丹の開花に適した環境が維持され、色とりどりの花を真夏に見学できました。

またこの庭は斐伊川や穴道湖、中海、大山など、園内各地で山陰の風景を表現していることから「出雲の箱庭」と呼ばれています。

出雲地方の風景を再現した池泉回遊式庭園には、牡丹をはじめとした様々な草花が四季折々に咲き誇ります。庭の演出方法も様々です。庭の演出方法も様々です。庭の演出方法も様々です。



由志園



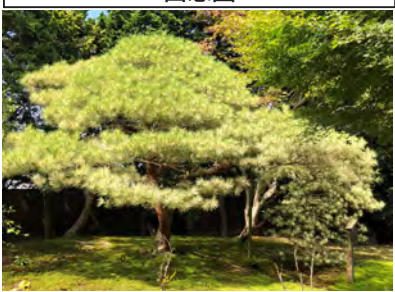
な日本庭園を体験できます。春には周囲の畑で摘み取った牡丹の花を池一面に浮かべて展示するそうです。今回は幸いにも古事記に出てくる因幡の白兔のストーリーを辿ることができました。

旅行初日に鳥取砂丘を見学した後、昼食方々隣接する白兔神社に参拝してまいりました。大国主命が傷ついたウサギを助け見事に八上比賣と結婚するお話です。そのためこの神社は日本最古の縁結びの神様であり、日本の医療、動物医療の発祥の地と云い伝えられています。

また白兔神社の樹叢(じゅそう)は、日本海岸地方の原始林風景を今に残している重要なものとして、昭和12年に国天然記念物に指定されています。

ご神体がウサギということもありあちらこちらにウサギの石像がある可愛らしい神社でした。それでいて手つかずの原始林の中にある荘厳な雰囲気とのギャップに驚きました。

現在の本殿は1744年に造営され、これまで3度の遷宮が行われてきました。平成20年に60年ぶりと



出雲大社



2日目にいよいよ出雲大社に参拝してまいりました。大鳥居(三の鳥居)と銅鳥居(四の鳥居)の間にある松の参道は日本の名松100選にも選ばれた見事な松並木が並んでいます。中には樹齢400年を超える松もあるそうです。

余談ですが出雲大社は犬をつれて境内を参拝することが許されています。当日も犬と散歩されている方を拝見しました。因幡の白兔のお話でもありましたが命あるもの全てに寛容な大国主命の御心を感じたひと時でした。

今回は神話の風景を感じつつ、日本人の感性の原点を鮮明に体感しました。その感性を具現化できる造園職という仕事に対して、もっとシンプルに向き合う事が大事であると確認できた旅行になりました。

伊勢神宮とは違い屋根を含めた傷んだ部分の修復工事となります。大屋根は約70万枚もの膨大な檜皮(ひわだ)が敷き詰められ、面積は約180坪、軒先の厚さは約1mにもなります。柱などは傷んだ部分を削いで新しいものに継ぎ変える



鶴見支部 鎌倉庭園 見学会

研修部長 山田玄人

令和五年十月二十一日鶴見支部では、一日研修として鎌倉の庭園三ヶ所を見学してきました。

本進氏に写真撮影を依頼し、マイクロボスにて鎌倉へ向かいました。まずは、一条恵観山荘元々京都西賀茂にあった恵観自身が設計した建物と共に庭石なども昭和三四年に鎌倉に移設され、当時と同じように配置されたそうです。



昭和三九年には国の重要文化財に指定され、その庭園は雑木林の中をゆっくり

と散策出来る自然豊かな庭園でした。次に、季節や天候により様々な姿を感じられる竹林と苔が有名な報国寺、外国人観光客にも人気の高い浄妙寺では枯山水庭園を見学しました。

戸塚支部ではここ数年で世代の入れ替わりが進んでおり今回の参加者も全員青年部から引き続きのメンバーであり早朝から大盛り上がりです。

毎年行われている戸塚支部名木古木研修会ですが本年度は趣向を変え、「近くて行ってみたいけど、なかなか訪れない緑の美しい場所」をテーマに国営昭和記念公園に行ってきました。

その後、鶴見へ戻り、あいに庭園見学に参加できなかった支部員も駆けつけ全員で懇親の場を設けることが出来ました。

戸塚支部研修会 国営昭和 記念公園 情報委員 七澤久信

園内には日本庭園や盆栽苑などのゾーンもあり各所で足が止まりますが時間の関係上、足早に見て回るのがやっとでした。

ガイドさんは国営昭和記念公園を20年以上案内しているベテランで植物に関しては我々造園業者をも唸らせる知識を披露されておりました。

帰路では道の駅に寄りお土産を...ここで戸塚支部恒例行事「漢気ジャンケン」が開催されました。



日本庭園の眺め



盆栽苑にて



ガイドさんとの散策



集合写真

●会員等名簿の変更● (ホームページ参照)

- 社名変更**
- 横浜中央支部 (旧) ダイチ緑建(株) → (新) 株クロイフ
 - 横浜港南支部 (旧) 株ジーテクト → (新) 株ジーエスエー

- 社名・住所変更**
- 川崎支部 (旧) 山の田園 → (新) 株yamanota
住所 〒215-0005 川崎市麻生区千代ヶ丘4-10-60
代表者 白井恵介(変更なし)
TEL/FAX 044-966-4582(変更なし)

- 社名・URL変更**
- 賛助会員 (旧) 株nextPCT → (新) 株PCT
新URL <https://www.pctc.co.jp>

- 代表者変更**
- 川崎支部 (有)ワイエム(令和6年4月1日より)
代表者(旧) 守田由季 → (新) 松岡正
 - 県北支部 京浜実業(株)
代表者(旧) 上野直紀 → (新) 大浪義春
 - 緑西支部 株鈴木造園土木(令和6年4月1日より)
代表者(旧) 鈴木喜久保 → (新) 久保寺重治

事務局情報

(月間行事一覧) ● 諸会議その他 ●

月 日	概 要
4/ 3 (水) ~ 15 (月)	造園技能検定申請受付
4/11 (木)	公園緑地部会 15:00 ~
4/12 (金)	造園技能検定指導員・検定委員・補佐員合同会議 15:00 ~
4/19 (金)	労働保険事務組合理事会 16:00 ~
4/24 (水)	第2回50周年記念事業準備委員会 15:00 ~
5/ 7 (火) ~ 9 (木)	労働保険事務組合年度更新
5/ 8 (水)	総務・厚生委員会 15:00 ~
5/10 (金)	協会監査 14:00 ~ 協同組合監査 15:00 ~
5/13 (月)	協会三役会議 14:00 ~ 協会理事会 15:00 ~
5/14 (火)	協同組合三役会議 14:00 ~ 協同組合理事会 15:00 ~
5/30 (木)	協同組合総会 11:00 ~ 街路樹フォトコンテスト表彰式 13:00 ~ 日造協神奈川県支部総会 13:30 ~ 協会総会 15:00 ~ かながわのみどりを創り、育てるつどい 17:30 ~

目指せ！造園技能士

令和 6 年度造園技能検定のお知らせ

1. 造園技能検定実施日程

実技作業試験	R 6 年 8 月 3 日(土)・8 月 4 日(日)の内のいずれか半日 ※受検者数によっては日程を調整させていただく場合がございます。
学科試験・判断(要素)テスト	[1・2 級] R 6 年 8 月 18 日(日)[3 級] R 6 年 7 月 14 日(日)
合格発表	[1・2 級] R 6 年 10 月 4 日(金)[3 級] R 6 年 8 月 30 日(金)

2. 受検申請に記入していただく事項(技能受検申請書は所定の用紙になります)

- ①受検申請者情報
氏名・生年月日・現住所・勤務先所在地・勤務先名・最終学歴・卒業等した年月
- ②受験資格(受検手数料減免)に関係する経歴及び合格状況
学歴・訓練歴・職歴(事業所名/現職・前職)・受検する検定職種に関する実務経験年数の合計年月
技能検定合格状況(合格年月日・取得地・合格番号)
- ③試験の免除
合格年月日・取得地・合格番号

3. 受検手数料について

令和 6 年度前期より、実技試験の受検手数料の減額となる級及び対象者が変更となる予定です。
詳細につきましては、令和 6 年度技能検定の受検案内([神奈川県職業能力開発協会 \(kan-nokaikyo.or.jp\)](http://kan-nokaikyo.or.jp))にてご確認をお願いいたします。

4. 申請書の受付

受付場所・(一社)神奈川県造園業協会事務局会議室
受付期間・R 6 年 4 月 3 日(水)～15 日(月)8:30～16:00 土日はお休みです
※最終日は混雑しますので早めの提出をお願い致します。

5. 申請に必要な添付書類等

- ①受検手数料
- ②裏面に作業名(造園)、級別、氏名を明記して顔写真(縦 4 cm × 横 3 cm)を試験ごとに 1 枚
例：実技及び学科受検者は 2 枚、一部合格者は 1 枚、両免申請者は不要
- ③免除資格のある方は証明書のコピー(一部合格、造園技能士コース、職業訓練指導員等)
- ④本人確認書類の添付について
申請者に係る運転免許証、健康保険被保険者証、マイナンバーカード(通知カードは不可)等
※個人番号が記載されている箇所は黒塗りしていただきますようお願いいたします。
- ⑤受検手数料の減免(上記 3 ※)を受ける方は雇用保険の加入確認ができる書類

6. 実技・学科受検対策講習会等の予定について

※実技講習会 1・2・3 級は 7 月 20・21 日(前半)、22・23 日(後半)のいずれか 2 日間 2 回に分けて
いずれも横浜農協きた総合センターで実施の予定です。(注)3 級のみ判断(要素)テスト対策講習
会はありません。
※学科講習会 1・2 級は 8 月 13 日(火)にかながわ労働プラザで実施の予定です。
※令和 6 年度認定職業訓練短期課程 1・2 級造園技能士コース(学科)は 10 月から開催の予定です。
(受講期間において 80%以上の出席者に対し修了試験が行われ合格者は学科免除となります。)

[照会先] 横浜市中区常盤町 2-10 伸光ビル 2 階 (一社)神奈川県造園業協会

TEL. 045-662-1767 FAX. 045-662-4381 URL <https://www.kanagawazoen.or.jp>

		1 級	2 級	3 級	備考
	合格証書	厚生労働大臣名	県知事名		※ 1
受験資格	例(実務経験のみの場合)	7 年	2 年	0 年(要実務経験)	※ 2
	例(他級合格後の場合)	2 級 2 年、3 級 4 年	3 級合格後 0 年		
	必要な能力	造園の設計図に基づく造園工事の施工に必要な技能と知識			※ 3
試験内容	学科試験	正誤法：25 問、4 肢択：25 問		正誤法：30 問	
	実技試験 - 作業試験(課題作成)	標準 3 時間	標準 2 時間 30 分	標準 2 時間	※ 4
	実技試験 - 要素試験(樹種名判定)	20 問(10 分)	15 問(7 分 30 秒)	10 問(5 分)	

※ 1：技能士章(バッジ)はいずれも厚生労働大臣から交付。 ※ 2：学歴により 3 年～6 年。

※ 3：出題範囲細目については厚生労働省ホームページ「試験基準」参照 ※ 4：打ち切り時間は標準時間+30 分